

ソーラーパワー型ビーコン(スクエア) 設定アプリマニュアル

rev.1.0.0 2023年3月10日 本書に含まれる文章と図面の著作権は、株式会社ACCESSが所有します。 本書に含まれる図面の著作権はセイコーウォッチ株式会社が所有します。

2023 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.
 本書の全部または一部を株式会社ACCESSの許諾なく複製し、頒布その他の行為を行うことはできません。
 また、本書の内容・構成を株式会社ACCESSの許諾なく改変すること、改変したものを複製し、頒布その他の行為を行うこともできません。
 ACCESS、ACCESSロゴは、日本国、米国、およびその他の国における株式会社ACCESSの登録商標または商標です。

その他、文中に記載されている会社名および商品名は、各社の登録商標または商標です。

本製品に明示されている各権利者の知的財産権表示、免責、その他の事項を削除、変更したり、これらの事項に混同を生じさせたりするような表示を新たに付すことはできません。

作成者: 株式会社ACCESS 〒101-0022 東京都千代田区神田練塀町3番地 大東ビル

目次

はじめに	3
アプリ利用方法	3
アプリ機能制限解除パスコードを入力する	3
ソーラーパワー型ビーコン(スクエア)を設定モードにする	4
ビーコンの設定を変更する	5
ビーコンモードがiBeaconの設定画面	5
ビーコンモードがLINE Beaconの設定画面	6
関連文書	9
ソーラーパワー型ビーコン設定アプリケーション使用条件	10

はじめに

本書はソーラーパワー型ビーコン(スクエア)(以下、ソーラービーコン)とソーラーパワー型 ビーコン(スクエア)設定アプリ(以下、アプリ)の利用方法について説明した文書です。

アプリ利用方法

動作環境: Android OS 7 以上

アプリ機能制限解除パスコードを入力する

アプリ起動後、「アプリ機能制限解除パスコード」を入力すると、設定アプリの設定機能の一 部が解除されます。

「アプリ機能制限解除パスコード」は画面右上の「¹」を選択して「Function Pass Code」を 選択して「アプリ機能制限解除パスコード」を入力します。

アプリはビーコンと接続状態になると、画面のグレーアウトが解除されるようになっていま す。ビーコンとの接続方法は「ソーラーパワー型ビーコン(スクエア)を設定モードにする」を 参照ください。

15:27	Θ 💎 🗎 97%	15:28	⊖ 💎 🗎 97%	15:28	⊖ ♥ ▮ 97%
WA2 Utility		WA2 Utility	System Shut Down	WA2 Utility	
Beacon Format	7	Beacon Format	Function Pass Code	Beacon Format	
iBeacon		iBeacon		() iBeacon	
O LINE Beacon		O LINE Beacon		O LINE Beacon	
Tx Power [dBm]		Tx Power [dBm]		Tx Power [dBm]	
4 Close Eurotian by Proceing Button		4 • •		4 *	
Advertising Interval Fast [ma]			salig betton	Sleep Function by Pressing B	
Advertising interval rast (rils)				Advertising Interval Fast [ms]	
Advertising Interval Slow [ms]					_
				Function Pass Code	
Accelerometer Setting					
					ок
ON/OFF					
O Fast/Slow				C Fast/Slow	
Illuminance Detection Setting					
				Illuminance Detection Setting	
O ON/OFF				ON/OFF	
O Fast/Slow				O Fast/Slow	
Fast/Slow Switch By Power Voltag	e			_	
۵	0			Fast/Slow Switch By Power V	
Settings	Status			Sattinga	Chature .
				oetungs	Status

ソーラーパワー型ビーコン(スクエア)を設定モードにする

アプリを起動した状態で、スマホとビーコンを近づけてボタンを2秒程度押し続けて、LEDの点 灯パターンが緑→緑の順に点灯したら、ボタンから手を離してください。

ビーコンがアプリと接続します。アプリと接続すると、ビーコンのLEDはオレンジで点滅し、設 定モードになります。ビーコンと接続すると、グレーアウトしていたアプリ画面は変更ロック が解除され、各パラメータを変更可能な状態になります。

ビーコンを近づけてボタンを2秒程度押し続けたときに、LEDの点灯パターンが緑→赤に点灯した場合、スリープモードになっています。一旦ボタンから手を離し、もう一度ボタンを2秒程度押してみてください。

参考動画

ビーコンを設定モードへ移行する方法

ビーコンの設定を変更する

ビーコンモードがiBeaconの設定画面

12:31 🕅 📴 🔤 🖷 🔹	❤⊿ 🕯 92%	12:31 🕅 🚥 📾 🚥 •	❤⊿ 🕯 92%
WA2 Utility	:	WA2 Utility	:
Beacon Format		Accelerometer Setting	(6)
iBeacon	(1)	ON/OFF	(0)
LINE Beacon		C Foot/Slow	
Tx Power [dBm]	(2)	U Fast/Slow	
U ▼ Sleep Function by Pressing Button	(3)	✓ Illuminance Detection Setting	(7)
Advertising Interval Fast [ms]		O ON/OFF	
1022.5	(4)	• Fast/Slow	
Advertising Interval Slow [ms]	/ ->	_	
10240.0	(5)	Fast/Slow Switch By Power Voltage	(8)
Accelerometer Setting	(6)	E02CC25E00494185832C3A65DB	755D01 (9)
ON/OFF		Major	(10)
O Fast/Slow		3200 Minor	(10)
✓ Illuminance Detection Setting	(7)	1 RSSI [dBm]	(11)
O ON/OFF	• •	-65	(12)
Fast/Slow		Low Power Notification By Major	
Fast/Slow Switch By Power Voltage	(8)	DISCONNECT (18) (1	9) WRITE
UUID			
Settings	i Status	Settings S	Gtatus
•		< ●	

ビーコンモードがLINE Beaconの設定画面

14:43	💎 🚄 🛢 85%
WA2 Utility	:
Beacon Format	
iBeacon	(1)
💿 LINE Beacon	
Tx Power [dBm]	(2)
0	(0)
Sleep Function by Pressing Button	(3)
HWID	/
FFFFFFFF	(14)
RSSI [dBm]	/ · – >
-65	(15)
ON/OFF Switch By Accelerometer Detection	(16)
ON/OFF Switch By Illuminance Detection	(17)
DISCONNECT	WRITE
DISCONNECT	WRITE



設定画面が変更可能になったら、下表のパラメータを変更できます。変更した値を反映させる には、画面右下の[WRITE]を押して設定値をビーコンに書き込みます。

設定を中止する場合、画面左下の[DISCONNECT]を押すとビーコンとの接続を解除します。

番号	設定項目名	初期値	説明	設定可能な範囲
(1)	ビーコンモードの切り 替え	(**2)	ビーコンモードをiBe aconかLINEビーコン のどちらかに切り替 えます	iBeacon/LINEビ ーコン
(2)	電波送信出力(dBm)	0	電波送信出力を設定 する。	+4, +3, 0, -4, -8, -12, -16, - 20, -40
(3)	ボタン長押しでスリー プモードになる	ON	ボタン長押しでスリ ープモードへ移行す る機能を有効化する かどうか設定できま す。	ON/OFFF
(4)	高速アドバタイズイン ターバル(msec)	1000 または 10 22.5	高速モードのときの アドバタイズインタ ーバルを設定しま す。	100 ~ 10240
(5)	低速アドバタイズイン ターバル(msec)	10240	低速モードときのア ドバタイズインター バルを設定します	100 ~ 10240
(6)	加速度検出時動作	メカニズムの有 効化: OFF メカニズムの種 類: Fast/Slow	加速度センサーによ るモーション検出時 のビーコン発信メカ ニズムの有効・無効 と有効なときのメカ ニズムの種類を選択 する。 メカニズムの種類: ON/OFF: ビーコン発 信を開始・停止す る。 Fast/Slow: ビーコン 発信間隔を高速化・ 低速化する	メカニズムのON / OFF メカニズムの選 択
(7)	受光検出時動作	メカニズムの有 効化: 0FF メカニズムの種	受光センサーによる 受光検出時のビーコ ン発信メカニズムの	メカニズムのON / OFF メカニズムの選

表1. 設定項目と値

		類: Fast/Slow	 有効・無効と有効なときのメカニズムの 種類を選択する。 メカニズムの種類: ON/OFF:ビーコン発信を開始・停止する。 Fast/Slow:ビーコン 発信間隔を高速化・ 低速化する。 	択
(8)	電源低電圧検出時動作	Off	電源低電圧検出時に アドバタイズインタ ーバルの高速化・低 速化の切り替え	ON / OFF
(9)	iBeacon UUID	E02CC25E004941 85832C3A65DB75 5D01	iBeaconのProximity UUID(※1)	0 [~] 9, A [~] Eの文字 で32文字。 uuidgen に準拠 して生成されたU UIDである必要が あります。
(10)	iBeacon Major	3200	iBeaconのMajor値(※ 1)	1 [~] 32767の整数
(11)	iBeacon Minor	個体ごとに異な る	iBeaconのMinor値(※ 1)	1 [~] 65535の整数
(12)	Measured Tx Power	-75	iBeaconのMeasured T x Power(※1)の値。 電波送信出力によっ て自動で変更しま す。	-127 ~ 127
(13)	ローバッテリー通知On/ Off	off	低電圧動作時にMajor 値の最上位bitのフラ グを立てる	ON / OFF
(14)	HW ID	(※2)	LINE Beaconで指定す るHW ID	
(15)	RSSI	(※2)	LINE Beaconで指定す るRSSI	

(16)	加速度検出時設定	OFF	加速度検出時の動作 の0N/0FFを切り替え ます。	ON / OFF
(17)	照度検出時動作	OFF	照度検出時の動作の0 N/OFFを切り替えま す。	ON / OFF
(18)	Bluetooth接続の切断		Bluetooth接続を切断 します。設定値の書 き込み前の場合、変 更した設定値は反映 しません。	
(19)	設定値の書き込み		変更した設定値を書 き込みます。書き込 み後、自動でBluetoo th接続を切断しま す。	

※1 関連文書No.1 参照

※2 出荷時に個々に設定された値となります。LINE Beacon仕様の詳細は関連資料3を参照ください。

関連文書

文書 番号	関連文書
1	Apple Inc. Proximity Beacon Specification
2	ソーラーパワー型ビーコン設定アプリパスコード利用マニュアル
3	<u>LINE Beacon端末の仕様</u>

ソーラーパワー型ビーコン設定アプリケーション使用条 件

- 本アプリケーションは、当社からご購入いただいたソーラーパワー型ビーコンの利用期間中のみ使用できるものです。 ソーラーパワー型ビーコンの利用を終了した場合、本アプリケーションは削除するようお願いいたします。
- 本アプリケーションに関して許諾される行為は以下に限定されます。
 ①本アプリケーションを自己の保有する端末にインストールすること
 ②インストールした本アプリケーションを、インストールした端末においてのみ使用すること
- 本使用条件で許諾される行為以外の行為を行うことはできません。特に、以下の行為は 明確に禁止されます。
 ①本アプリケーションを販売、再使用許諾、貸与、賃貸あるいは譲渡すること
 ②使用条件で許諾される範囲を超えて本アプリケーションを複製すること
 ③本アプリケーションを改変、翻案もしくは補正し、またはリバースエンジニアリング
 等の解析をすること
 ④本アプリケーションの派生物を作成すること
 ⑤権利表示を不明確化、削除等すること
- ●本アプリケーションは一切の保証なしに、現状のままの状態でのみ提供されます。本アプリケーションの使用は、自己のリスク負担のもと、自己の責任と判断で行われるものとします。
- 当社およびそのライセンサーは、本アプリケーションに関連して生じうる損害について 一切責任を負いません。
- 本使用条件の準拠法は日本法とし、何らかの紛争が生じた場合、東京地方裁判所を第一 審の専属的合意管轄裁判所とします。